

2024年度 第8回例会(Webinar) 「AI時代におけるアクチュアリー業務 ～ What makes an actuary different?」

2022年11月にリリースされたChat GPTは、人が書いたものと区別がつかないほど自然な文章を生成することで注目を集め、多くの分野で応用されるようになりました。その後も技術は進歩し、活用の方はさらに広がっています。2025年に入ってもその勢いは衰えず、AIエージェント、DeepSeek、SB Open AIなど、驚くべきAI関連の話題が飛び交っています。我々アクチュアリーは、これらAI技術とどのように共存し、どのように活用していくべきなのでしょう。本講演では、AI時代におけるアクチュアリー業務の変革について、三部構成でお話しします。第一部ではAIの基礎情報、第二部では海外保険事業の最新事例、第三部では日本の保険事業におけるAIの活用可能性と未来展望について議論します。損害保険会社の事例が中心ですが、生命保険会社の皆様にもAI活用のヒントを得ていただける内容となっておりますので、是非ご参加ください。

◆日時：2025年3月21日(金) 17:00～18:30

※当日の参加が難しい方のために、後日、録画動画のオンデマンド配信を実施いたします。オンデマンド配信を視聴した場合にも当日参加と同様、公式CPD単位として反映しますので、当日の参加が難しい方は是非ご活用ください。

【4月4日(金)～4月17日(木)の期間にオンデマンド配信にて再放送を実施(予定)】
再放送の参加方法等は改めてご案内いたします。

◆会場：ZoomによるWebinar開催(定員 先着500名)

◆講師：田中千晶氏

＜タワーズワトソン株式会社(WTW)取締役、

保険コンサルティング&テクノロジー部門(ICT)北東アジア地域統括 >

山田剛氏

＜タワーズワトソン株式会社(WTW)、保険コンサルティング&テクノロジー部門(ICT)マネージャー>

◆参加登録：別紙をご参照ください。定員に空きがあれば、開催時刻まで登録は可能です。

※登録の際にご入力いただく氏名・会員番号・生年月日は、例会当日のCPD単位のための出席確認に利用します(単位集計をより正確に行う目的で、生年月日のご入力をお願いしております)。お間違えのないよう、正確にご入力をお願いいたします。

※登録上限を500名に設定しており、上限に到達した場合には登録ができません。参加を取りやめる場合は登録のキャンセルをお願いいたします。

◆講演資料：当会会員ホームページからダウンロードしてください(講演当日までに掲載予定)。

◆質疑応答：QA・アンケートツールである「Slido」を使用します(詳細は別紙をご確認ください)。パソコンでライブ配信を視聴し、スマートフォンでSlidoを使用することをお勧めします。なお、「Zoom」のQ&Aにご入力いただいた質問も、例会事務局にて「Slido」へ転記します。

■講師プロフィール



田中千晶氏

WTW ICT部門にて、日本と韓国の責任者として、保険数理コンサルティングに加えて、保険業界に特化したテクノロジーソリューションを提供しています。また、アジア太平洋地域の損害保険会社向けのプライシングに関わるエンドツーエンドソリューション(データ分析・意思決定・市場への展開)の責任者も務めています。上智大学法学部卒業、日本アクチュアリー会正会員



山田剛氏

WTW ICT部門にて、プライシングの専門家として、国内外の保険会社に対してデータ分析、商品開発等の支援を提供しています。前職の大手損保社にて自動車・火災・第三分野と全個人商品の数理業務を経験し、また、シンガポール駐在時には東南アジア諸国のアクチュアリー機能を支援する等、商品数理の実務専門家として幅広い知識・経験を有しています。東京大学大学院工学系研究科修士、日本アクチュアリー会正会員